

今こそ闘う労働組合を全国の職場に！

全世界の労働者と団結し
「生きさせろ」の大反乱を！



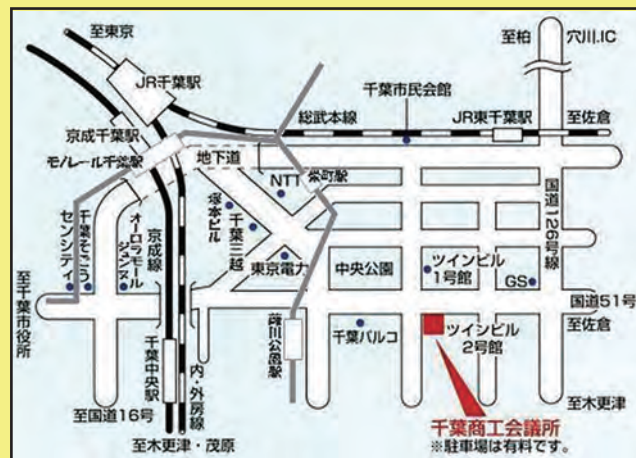
11・4

国鉄1047名解雇撤回！
JRの業務外注化阻止！
安倍政権の改憲・TPP・民営化・解雇自由・
非正規職化の攻撃をとめろ！
反原発・反失業！

労働者国際連帯集会

11月4日(月・休日) 午後1時開会／ビデオ上映
千葉商工会議所第1ホール (千葉中央 ツインビル2号館14階)

- ★外注化阻止・被曝労働拒否を闘う
JR労働者 動労千葉、動労水戸
- ★福島から
- ★韓国 民主労総ソウル本部
- ★アメリカ 鉄道労働者連帯 (RWU)
- ★ドイツ 機関士労組 (GDL)
- ★日本で闘う外国人労働者から
- ★非正規職撤廃・解雇撤回を闘う
合同労組、ユニオンから



(千葉市中央区中央2-5-1、最寄り駅はJR千葉駅、
京成千葉中央駅、千葉都市モノレール菟川公園駅)

主催 11・3 全国労働者総決起集会実行委員会

連絡先 国鉄千葉動力車労働組合 tel043-222-7207 fax043-224-7197

国際連帯が世界を変える

新自由主義と闘う労働組合のネットワークを!

◎「解雇撤回・JR復帰」第2次署名を!

9・25 動労千葉鉄建公団訴訟判決で東京高裁・難波裁判長は「解雇は有効」とし、JRへの「復帰も認めないと反動判決を下しました。絶対に許せません!

しかし、難波裁判長は一審・白石判決が認定した、動労千葉組合員の採用名簿への不記載が不当労働行為であったことを否定することはできませんでした。

これは、「こんな不当解雇は絶対に許さない」と26年にわたり、日本での新自由主義の出発点＝国鉄分割・民営化と闘ってきた動労千葉、そして国鉄闘争全国運動が呼びかけた解雇撤回・JR復帰を求める10万筆署名運動の力です。署名は4万4327筆に達しました。

裁判闘争の舞台が最高裁へと移る中、国鉄闘争全国運動はただちに最高裁に向けた新たな署名運動を開始しました。この第2次署名を大胆に広げ、この社会に充満する労働者民衆の怒りと結合し、民営化・外注化攻撃を打ち破りましょう。この闘いは、全国の職場に闘う労働組合をよみがえらせる闘いとなります。

◎民営化の末路＝JR北海道の安全崩壊

日本全国で鉄道事故が多発しています。北海道の脱線事故では、レールの異常が270カ所も放置されていたという驚くべき事実が判明しました。人員削減と外注化・子会社化により鉄道業務が寸断され、線路や車両の検査・補修もできなくなり、安全が完全に崩壊したのです。分割・民営化が行き着いた姿です。

韓国でも8月末、大邱駅でKTX列車2本とムグンファ号の3重追突事故が起きました。この事故は、

同志のみなさん、

私たちとまったく同じ攻撃と闘っている日本の労働者のみなさんに、全国鉄道港湾運輸労働組合(RMT)の連帯の意をここに表明いたします。

イギリスでも私たちは、資本主義が危機に陥る中で、鉄道の民営化とわが組合員に対する熾烈な攻撃に直面しています。私たちは、わが組合員と労働者階級総体の素晴らしい未来を建設するために、欧州連合(EU)とわが政府双方の強権政策と闘っています。

残念ながら貴11月集会には参加できませんが、集会の大成功と闘いの発展をお祈りします。

闘いの中で、

ボブ・クロー RMT 総書記

5115人もの人員削減に抗し鉄道労組が順法闘争を展開する中、鉄道公社が技術も経験もない代替人員を投入したために引き起こされたのです。敵は一つ、安全より金もうけを優先する資本と国家です。

◎団結した労働者の力で安倍政権を倒そう!

安倍政権は、「東京オリンピック」をテコにフクシマを切り捨て、解雇自由の「戦略特区」で労組破壊と総非正規職化、原発再稼働と改憲・戦争に突き進むようとしています。しかし、これらの攻撃はフクシマの怒り、青年労働者の怒りの火に油を注ぐものでしかありません。

今こそ闘う労働組合を全国の職場に! 全世界の労働者と団結し「生きさせる」の大反乱を!

11・3 全国労働者総決起集会

11月3日(日) 正午 東京・日比谷野外音楽堂

【呼びかけ】 全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部/
全国金属機械労働組合港合同/国鉄千葉動力車労働組合/国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動

【事務局】 動労千葉/千葉市中央区要町2-8 DC会館 tel043-222-7207 fax043-224-7197

